

都議会民主党 レポート

Report 2013

東京都議会議員

2013・春号

■発行 都議会民主党政調査会 ■
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784
http://www.togikai-minsyuto.jp/

石毛しげる

■昭和28年生まれ。慶應大学（文）卒業、法政大学（経済）卒業、早稲田大学大学院（公共経営研究科）修士修了
保谷市議会議員（当選5期）西東京市議会議員（当選1期）、西東京市議会議員、東京都議会議員（当選2期）
警察・消防委員会副委員長、経済・港湾委員会委員長、環境・建設委員会委員、都議会民主党政調査会長代行、監査委員
現在 ●東京都議会議員 ●警察・消防委員会理事 ●（財）東京都交響楽団評議員
●早稲田大学大学院（公共経営研究科）博士後期課程在学中 ●金剛寺住職



プロフィール

公営企業特別決算会計 平成24年10月24日 第一委員会室 石毛しげる



～ 都営地下鉄事業について～



都営地下鉄

23年度決算では、経常損益は86億円の黒字ですが、累積欠損額は4千129億円余りになります。経営状況は改善しつつありますが、事業環境は厳しい状況にあるといえましょう。厳しい競争を勝ち抜くためにも、また公共交通機関として、都営地下鉄の存在価値を高める施策の展開、アピールが必要と思います。こうした認識のもと、何点か質問をいたしました。

1Q 都営地下鉄と東京メトロのサービスの一本化に向けた取り組みと、さらなる利用者のサービスの向上・利用者のニーズを踏まえた具体的な改善策はどのようにお考えでしょうか。

交通局では、利便性の向上を図るため、東京メトロと連携しながら、乗り継ぎ割引の導入拡大や、東京メトロと統一したデザインによるわかりやすい駅案内サインへの改良など、サービスの一体化を進めてまいりました。

1A 平成23年度においては、エレベーターの整備状況やエスカレーターなどの位置情報、トイレの設備について、都営、メトロ全駅の情報掲載したバリアフリー便利帳の共同発行を行いました。

九段下駅では、ホーム及びコンコース階の壁撤去工事を進めているほか、都営地下鉄岩本町駅と東京メトロ秋葉原駅の乗り継ぎについて、新たに割引の対象に追加するなど、今年度中の実施を目指してシステム改修などを行っております。今後とも、東京メトロと連携を図りながら、サービス向上に取り組んでまいります。

2Q 都営地下鉄における、深夜時間帯の利用者ニーズなどを踏まえ、利便性をより向上させるべきだと考えますが、いかがでしょうか。

列車運行ダイヤは、利用者ニーズを勘案するとともに、深夜における保守作業の必要性を踏まえ設定しております。

2A 大みそかには終夜運転を実施しておりますほか、花火大会などにおいて、夜10時台に臨時列車を運行しています。今後とも、状況を踏まえ必要な対応を行ってまいります。

3Q 利便性、汎用性も高いICカード乗車券の利用範囲、互換性の拡大は、ビジネス客、観光誘致の需要にもつながると思います。そこで、PASMOの利用範囲拡大に向けた交通局の考え方についてお伺いいたします。

全国各地域における交通系ICカード乗車券の相互利用につきましては、JR各社間や一部地域内に限られております。

3A このような中、PASMOを含む全国各都市圏の11の交通系ICカード事業者が、平成22年12月から相互利用の協議を開始いたしまして、平成23年5月、相互利用の実施を発表したところでございます。

サービスの開始は平成25年春の予定となっております。



パリ・メトロポリタン鉄道会社



“メトロといえば公共交通！それもバス？”

アメリカ合衆国では二番目の規模を誇っているロサンゼルス郡都市交通局は、バスをメトロと呼びます。ローカルバス、あるいは、ちょっと速いメトロラビット、あるいは、もっと速いメトロエクスプレスというバスが走っていますが、これらの通称はメトロといいます。

私の友人がたまたま、ロサンゼルスに行って学生を引率していたのですが、メトロに乗って・・・という話で子どもたちが行ったら、どこにも地下に入るところがなくて、もう一度聞いたら、あそこだ！とバス停が指されて、なるほど、『バスがメトロなんだ』という話を聞いたところでした。

このメトロという言葉ですが、1900年、フランス・パリのポルト・マイヨーとシャトー・ド・ヴァンセンヌの間で、パリ万博の開催に合わせて、パリ・メトロポリタン鉄道会社によって運営されたことによってメトロと呼ばれるようになり、今では世界的に地下鉄をメトロと呼ぶところが多いようです。

私たち都議会議員は英語でトゥキョウ・メトロポリタン・アセンブリーと言われます。メトロというのは、メトロポリタンの略で首都とか主要都市の意味です。

地震や災害時における都営地下鉄への浸水、火災、テロといった安全対策、また、輸送サービスの向上、環境対策など、社会的要求の対応が強く求められます。従前にも増して、利用客が安心して利便性のある良質なサービスが受けられるような東京都交通局でありますよう願います。



●都議会にて質問 石毛しげる



東京メトロ 浅草駅

4Q バリアフリー対策についてお伺いいたします。

だれもが移動しやすい公共交通機関として、交通局で行っている目の不自由な方に対する対策、取り組みはどのようなものがございませうでしょうか。

4A 交通局ではこれまで、目の不自由なお客様が都営交通を円滑に利用できるよう、東京都福祉のまちづくり条例や、国が監修したバリアフリー整備ガイドラインを踏まえまして、施設、車両の整備に努めてまいりました。

都営地下鉄及び日暮里・舎人ライナーの施設におきましては、点字誘導ブロック、誘導チャイム、点字運賃表などを設置しているとともに、三田線、大江戸線の一部及び日暮里・舎人ライナーの駅にホームドアを設置しております。

都営バス及び都電荒川線の一部の施設におきましては、音声による接近案内を行っております。また、車両においても、都営地下鉄、日暮里・舎人ライナー、都営バス、都電荒川線で案内放送を実施しているとともに、都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーの優先席のつり手や都営バスの手すりの色を、弱視の方にも視認しやすいよう、オレンジ色とするなどの整備を行っております。

なお、色覚障害の方が都営交通を円滑に利用できるよう努めております。具体的な取り組み内容といたしましては、都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーでは、路線図や案内サインに見分けやすい色の組み合わせを用いて、明るさや鮮やかさに差をつけた表示としております。

また、文字や記号を併記するなど、色だけに頼らない表示方法を用いております。都営バスにおきましては、先ほど申し上げた車両に加えまして、押しボタンなど、見分けやすいよう明示させたい部分に朱色やオレンジに近い赤を用いているところでございます。

※裏面の「Topics」では、バリアフリーの取り組みの記事を掲載しています。



石毛しげる



《 自転車対策について 》

平成24年第3回都議会定例会 都議会民主党文書質問

私たちが普段通勤、通学、買い物、サイクリングと利用している自転車は、環境にやさしく、健康的で、身近で、便利で、経済的といった良い面がありますが、一方自転車が引き起こす事故や放置自転車に見られる負の側面もあります。最近、各自治体が自転車・自転車道・それを取り巻く諸問題に頭を悩ませて、その対策に取り組むところが出てきています。

質問1

自転車専用道やレーンは、全国の道路約120万キロのうち約3千キロと整備は進んでおらず、歩道を走る自転車と歩行者との事故も後を絶たない状況が続いております。

今後、自転車が安心して走行できる環境整備が課題となりますが、東京都は自転車や歩行者、自動車それぞれの安全を確保するため自転車走行空間の整備にどのように取り組んでいるのか見解を伺います。

回答1

歩行者、自転車、自動車それぞれの安全・安心を確保しながら自転車走行空間の整備を進めることが重要です。都は「2020年の東京」において、これまで整備した100キロメートルに加え、平成32年度までに既設道路においては新たに100キロメートルの自転車走行空間を整備することとしています。このため、道路の幅員や利用状況に応じた自動車道や自転車レーンなどの整備手法や安全面・利便性向上の観点から選定した優先整備区画などを内容とする計画を取りまとめています。この計画により、新設、拡幅道路においても整備に取り組んでいきます。今後とも交通管理者と連携を図りながら、自転車走行空間の整備を積極的に推進し、誰もが安全で安心して利用できる道路空間を創出していきます。

質問2

過去5年間の自転車に対する取り締まり件数と違反態様、また、自転車利用者に対する指導取締り強化のためにどのような対策を施しているのか伺います。

回答2

過去5年間の交通切符を適用した自転車の取締件数については、平成19年が172件、平成20年が375件、平成21年が574件、平成22年が1,438件、平成23年が2,054件、平成24年が8月末現在で1,709件です。

次に違反態様については、取締件数の多い順に、制動装置不良自転車運転、遮断踏切立入、信号無視、二人乗り、その他となっております。また、自転車利用者の交通違反に対する指導取締り強化については、各種の警察活動を通じて恒常的に自転車利用者に対する交通指導取締を行っているほか、毎月10日の交通安全の日に「管下一斉自転車ストップ作戦」を行い、都内全警察署による指導警告および取締を実施しています。

このような活動の中で、自転車利用者の交通違反に対しては、必要に応じて自転車指導警告カードを活用した指導警告を行っているとともに、悪質、危険な違反者に対しては交通切符を適用して厳格に対処しています。

質問3

都は放置自転車を減らすことを目的としたデポジット（預け金）制度の導入について検討する考えですが、都内だけで自転車の購入費が上がり、消費者が都内以外で自転車を購入するということになると都内の自転車販売業者に影響が出ないか意見を伺います。

回答3

デポジット制度については、ご指摘の点も含め様々な課題があるものと認識しており、導入の是非やその制度のあり方については、今後、関係者の意見を踏まえ検討していきます。

質問4

都は自転車の運転マナー向上のため、自転車へのナンバープレート装着義務化を検討しており、制度については厳格な登録制度が必要と考えますが、見解を伺います。

回答4

自転車のナンバープレート制度が有効に機能するためには、都内の自転車利用者が全員参加する厳格な登録制度が必要であると考えられ、今後、同制度の導入の是非やその制度のあり方について関係者の意見を踏まえて検討していきます。

Topics

東京都交通局 バリアフリーの取り組み



障害者のための国際シンボルマーク



① 都営地下鉄案内サインシステム

都営地下鉄では、東京メトロ（東京地下鉄）と共同で、案内サインシステムの更新を行っています。

サインのサイズを整え集約したもので、高齢者や弱視・色覚の視覚特性を配慮して、表示量と表現を最適化しています。

② 地下鉄駅のバリアフリー化



すべての駅に「地上と改札階」、「改札階とホーム階」を結ぶエレベーターおよびエスカレーターを設置しています。



すべての駅に体の不自由な方や乳幼児をお連れの方などが利用しやすいよう、スペースを広く取り、手すり、ベビーシート、オストメイト水洗装置を備えたトイレを設置しています。

オストメイト (Ostomate) 病氣などが原因で、腹壁に人工肛門、人工膀胱を持つ人の国際的な名称。

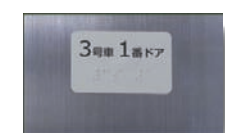
③ 地下鉄車両のバリアフリー化



【車いすスペース】
すべての列車に車いすスペース（2カ所）を設置しています。



【低い吊り手】
すべての車両で一部の吊り手を低く設置しています。



【点字シール】
すべての車両の各ドアに、号車及びドア番号を示す点字シールを貼付しています。



【LED車内表示器】
お客様に文字情報を伝達できるよう、すべての車両にLED（発光ダイオード）による表示器を設置しています。



※ その他、「優先席」「車内放送装置」を設置しています。

● ご意見・ご要望をお寄せください。 Fax : 042-460-0856 E-mail shigeru@ishige.info

連絡先 都議会民主党西東京市支部

東京都議会議員 **石毛しげる** 事務所

〒188-0014 西東京市芝久保町3-6-2 3

TEL : 042-460-0855 FAX : 042-460-0856



朝の駅立ち「都政報告」
継続中!

E-mail shigeru@ishige.info

ホームページ
http://www.ishige.info